分校コミ・スク通信

No.3

栃木県立富屋特別支援学校鹿沼分校

令和７年10月16日（木）に第２回学校運営協議会を開催しました。
「地域と一緒にやりたいこと、できそうなこと」をテーマに、2つの班に分かれて「熟議」を行いました。

【熟議とは】
熟議とは多くの当事者による**熟慮と討議を重ねること**です。お互いの立場や役割を理解し、次第に解決策が洗練され、誰もが納得して**自分の役割を果たすことができるようにする**ために行います。
話し合い検討を重ね、こういうことをやっていこうとなったときに、「私はここをやります」「では私はこれを」と、それぞれの役割まで見出されていくことです。

〈グループ１〉

～ご近所さんと一緒グループ～

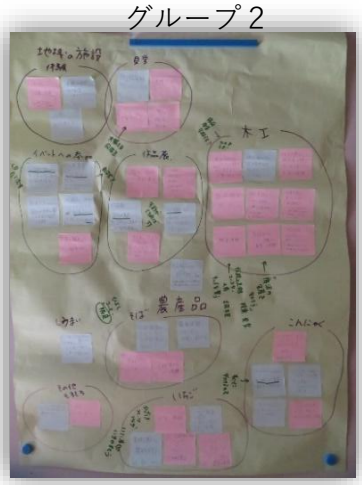
学校と周辺地域との連携について、特に地域との交流、地域クリーン活動、地域での作品展、防災などについて話し合いました。
地域の店舗でミニ作品展をしたいという話題では、委員の方から協力してもらえそうなお店を具体的に上げていただき、期日の候補が決まれば交渉していただけることになりました。今年度中に実施しようとまとまりました。
地域マップ作りは、今授業で取り組んでいることに話し合いで出た視点を組み込んでいくことになりました。

〈グループ２〉

～特産品活用グループ～

地域の特色を生かしてできる活動を検討しました。いちご、こんにゃく、木工などを活用したいと話し合われ、まずは見学などから始めていくことになりました。次年度の授業の計画に取り込んでいくことになりました。
アドバイザーとして参加した方からは、学校の近くのパン店と知り合いなので、買い物学習などで利用できるように話をしていただけることになりました。
最後に委員の方から市役所で作品展をする際は声をかけてくださいと、お話をいただきました。

どちらのグループもたくさんアイデアが出され、こんなことがしたい、あんなことができるといいねと、活発に話し合いが行われました。和やかな雰囲気でとても盛り上がっていました。
具体的にいつまでに何をするのかまで話し合われ、実施に向けて方向性が見えてきました。学校運営協議会の委員の皆様も教員もこれからの活動に向けワクワクしていました。

グループ１

グループ２